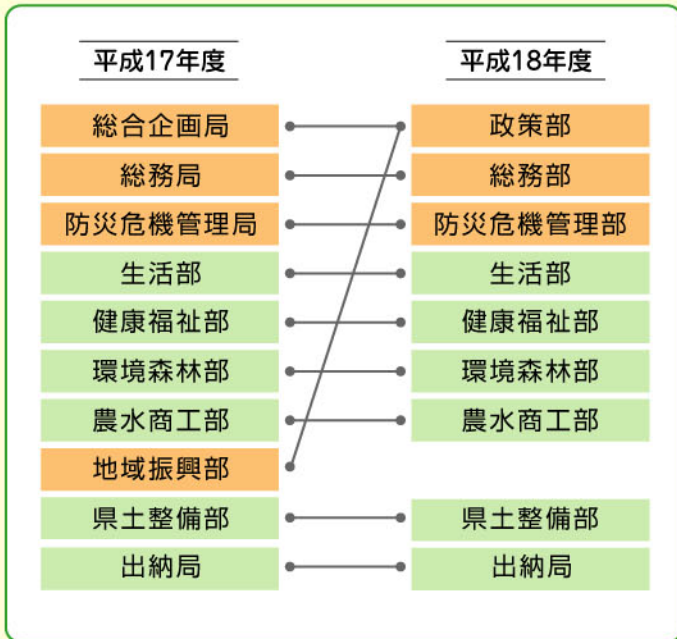


組織変更のポイント

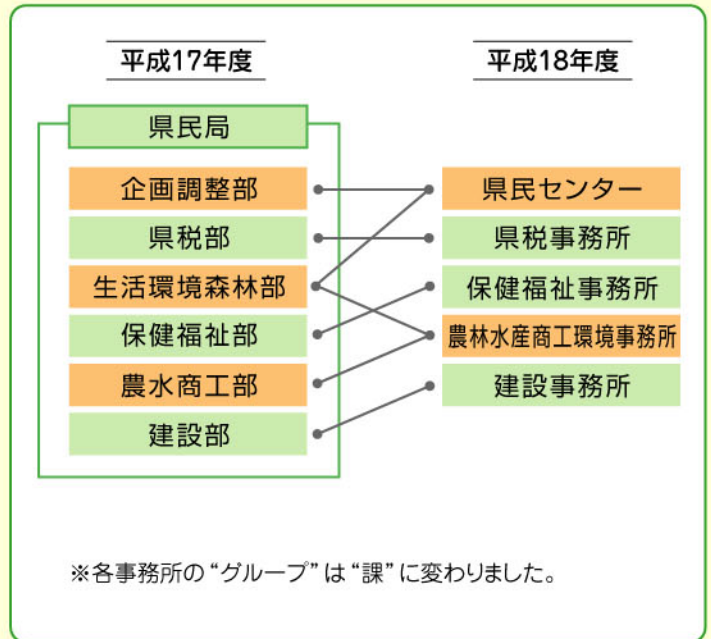
● 本庁部局 ●

「総合企画庁」、「総務局」及び「地域振興部」を「政策部」及び「総務部」に再編し、「防災危機管理局」を「防災危機管理部」に名称変更しました。



● 地域機関(県民局) ●

総合地域機関として設置していた県内7ヶ所の県民局を廃止し、個別の事務所体制としました。また、「企画調整部」、「生活環境森林部」及び「農水商工部」を「県民センター」及び「農林水産商工環境事務所」に再編しました。



今後の課題



● ISO14001事務局
総務部人材政策室主査
扇本みどり

三重県では、ISO14001をはじめとする環境活動の結果をとりまとめた「環境報告書」を平成14年度から発行しています。

本年度5回目の発行となりますが、民間企業だけでなく、地方公共団体もその「社会的責任」が問われている状況の中、本報告書では、県の事業に関する安全性への配慮や、広く社会的な取組についても記載しました。今後、表現やデザインなどを工夫し、県民のみなさんに、よりわかりやすくお伝えしていきたいと思ひます。

三重県庁ISO14001は、昨年度の更新を機に、全庁共通に取り組む重点目標に加え、所属独自にその特徴を活かした環境目標を定めることにより、各所属の自己管理を主体とした仕組みに転換を図りました。

このため本年度は、職員一人ひとりの環境マインドの向上のため環境教育を充実するとともに、本庁と地域機関の連携や自己管理の強化を重視した取組を進めています。このことにより、すべての業務において環境配慮が当たり前となる組織風土を醸成していきたいと思ひます。

今後とも、ISO14001をはじめとする環境活動をさらに推進するとともに、県民のみなさんにその結果をわかりやすく報告していきたいと考えていますので、本報告書のアンケートや三重県のホームページの「県民の声」などをご利用いただき、ぜひご意見お聴かせください。お願いします。